

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
340003	X-21-B-2-340003	2	集中 (前期)	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
授業科目				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	2年
担当教員				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
日本の思想	相原 耕作			【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
		【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×		

授業目的

本講義は、「異質な他者」との出会いを求めて、日本の過去の思想と格闘することを目的とします。日本には、後進国として先進国の文明を輸入し続けてきた歴史があり、外来の異質な思想との格闘のなかから、新たな思想も産み出されてきました。そのような営みについて、江戸時代後期から明治時代の政治思想を中心に考えます。国際社会で出会う「異質な他者」を理解するための訓練にもなります。

各回の授業内容

<p>第1回 【授】 イントロダクション／「日本語」について考える—後進国「日本」 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第2回 【授】 「まつりごと」—日本在来の「政治」観 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第3回 【授】 「政は正なり」—儒学の「政治」観 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第4回 【授】 「おおやけ」と「わたくし」—公共性をめぐって 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第5回 【授】 徳川政権のクレデンダとミランダー—「天下太平」の秘訣 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第6回 【授】 近世日本の外交関係—華夷秩序と主権国家体制 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第7回 【授】 近世後期の思想と西洋（1）後期水戸学 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第8回 【授】 近世後期の思想と西洋（2）幕末の朱子学 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p>	<p>第9回 【授】 近代国家の形成と江戸思想（1）「文明 civilization」をめぐって 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第10回 【授】 近代国家の形成と江戸思想（2）「自由」をめぐって 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第11回 【授】 近代国家の形成と江戸思想（3）「国民 nation」の創出—ナショナリズム 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第12回 【授】 近代国家の形成と江戸思想（4）武士なき「武士道」の成立 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第13回 【授】 憲法と政治（1）「公議輿論」と民間の憲法構想 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第14回 【授】 憲法と政治（2）明治憲法と大正デモクラシー 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第15回 【授】 憲法と政治（3）明治憲法と日本国憲法 【前・後】 予習復習に4時間。下記の参考書を利用した事前・事後学習と配付資料の予習復習用の欄を利用した学習。</p> <p>第16回 【授】 試験</p>
---	---

成績評価方法

【成績評価】 定期試験 80%、平常点 20%。定期試験は、考える力を見るための本格的な論述試験です。平常点は、毎時間、提出するコメントペーパーに基づいてつけます。
【フィードバックの方法】 コメントペーパーに対して適宜、口頭でコメントします。

教科書・参考書

教科書は使用しません。参考書として、渡辺浩『日本政治思想史 [十七～十九世紀]』（東京大学出版会、2010年）、原武史『日本政治思想史』（放送大学、2017年）を挙げておきます。事前・事後学習に利用して下さい。

受講に当たっての留意事項

資料を配付して講義しますが、ノートをしっかり作成して下さい。また、講義中に資料の朗読や意見を求める場合があります。その際は快く応じて下さい。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング（ディスカッション、グループワーク、発表等）の実施
×		×

学習到達目標

- ・「異質な他者」を拒絶するのではなく、彼らの思考の道筋を辿り、彼らとともに考えることができる。
- ・「異質な他者」の視点に立って、自分の「当たり前」を見直し、様々な角度から考えることができる。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習